

+
NURSE
RECRUITMENT
GUIDE
+



IZUMI



Izumi city general hospital
和泉市立総合医療センター 

〒594-0073 大阪府和泉市和気町四丁目5番1号

TEL **0725-41-1331**



看護部HP



病院HP

〈2024年4月版〉

IZUMI CITY GENERAL HOSPITAL

和泉市立総合医療センター／看護師募集案内



継続的な教育で誇れる看護を
一歩一歩確実に。

IZUMI

+

求める
看護師像

+

- 誰に対しても相手を尊重した丁寧な言葉使いができ、患者さんサービスを意識した対応ができる人
- 学習した看護の知識、技術、倫理観、態度を活用し、組織の目標達成に向けて行動できる人
- 基準、手順に基づいて行動し、統一した看護実践を行うことで安心・安全な看護を提供できる人
- 与えられた役割を意識して行動し、チーム医療の中で役割を果たすことができる人
- 社会人としての自覚を持ち、協調性がありチームワークのとれる人
- 自己啓発能力を養い、常に学ぶ姿勢と向上心を持つことができる人

EQUIPMENT OUTLINE

病院概要

病床数 307床
〈内訳〉一般病床 275床(7:1看護配置/2交代)、緩和ケア病床 24床、ICU 8床

付帯施設 院内保育所(40名収容)、敷地内薬局

隣接環境 槇尾川公園、テニスコート

診療科目(35診療科)

救急科、内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、肝胆膵内科、内分泌・糖尿病内科、リウマチ・膠原病内科、脳神経内科、腎・透析内科、血液内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、婦人科、泌尿器科、皮膚科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科、乳腺内科、肝胆膵外科



和泉市立総合医療センターは、泉州医療圏の地域医療支援病院として、がん診療連携拠点病院、難病診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院として地域を支えている病院です。泉州地域の生命(いのち)と健康を守るために最善最適な医療を提供するために職員一同取り組んでいます。当センターの看護部は、「優しさと思いやりのある心」を大切にして、質の高い看護実践を大切にしています。急性期医療の実践と退院後の生活を見据えた関わりができ、患者さん・ご家族が安心して地域で暮らせるよう支援しています。お互いに個々の価値観を尊重し、患者さん目線で考え、行動できるよう共に成長していきましょう。

新人

新人

松田幸

8階東病棟では、主に検査や手術、化学療法などの治療が行われています。不明なことがあれば、先輩看護師へ相談しアドバイスをもらうことができます。仕事が上手いかず、悩むこともあります。患者さんの前では必ず笑顔で関わることを心掛けています。治療や薬の副作用、退院後の生活などに対する不安な想いを傾聴し、少しでも患者さんやご家族の希望に沿った看護が提供できるように頑張っています。

萬字愛梨

私は、2024年4月から手術室に所属しています。初めは慣れない環境で緊張と不安でいっぱいでしたが、実地指導者(プリセプター)や先輩方が一つ一つ丁寧に教えてくださり、自分で考える力が付くように日々、指導していただいています。患者さんとの信頼関係を築き、一人ひとりの患者さんに合った手術看護が提供できるように日々学習に努めていきたいと思っています。

実地指導者

実地指導者

吉田七彩

新人看護師は、慣れない環境で緊張していると思います。私も実地指導者は初めてであり、分からないことなど一緒に学習し一緒に成長していきます。話しやすい環境を作れるよう、積極的にコミュニケーションを図るよう心掛けています。今後もサポートしながら成長を見守り、ともに良い看護ができるよう頑張っていきます。

西村菜佑

今年度から手術室での実地指導者として、新人看護師の教育に携わっています。実地指導者として、新人看護師がやりがいを持って働ける環境づくりに努めています。日々振り返りを行い、新人看護師が成長した姿を見ると嬉しい気持ちになり、実地指導者としてのやりがいも感じるようになりました。

annual SCHEDULE
年間スケジュール



one day; 病棟看護師の1日

8:00	出勤	14:00	お昼のラウンド
8:30	朝の情報収集	16:00	看護記録・看護計画
8:45	ウォーキングカンファレンス	16:30	夜勤者への引継ぎ
9:15	ベットサイドケア	17:00	退勤
12:00	昼食		

教育責任者からのメッセージ

看護部の教育理念は、やさしさと思いやりをベースに知識に基づく判断!倫理観をもって根拠ある看護の実践ができる人を育成することです。1年間を通して実地指導者(プリセプター)がマンツーマンで指導を行い、それを部署全体で支えています。また、e-ラーニングを導入していつでもどこでも学べる環境を整えています。一歩ずつ確実に看護実践力を積み上げていくことを願っています。

教育責任者 森佳恵

東
east

8F

肝胆膵内科、消化器内科、婦人科

内科系・外科系の混合病棟であり、検査目的から手術や各種治療を受ける方まで様々な患者さんを受け入れています。患者さんが安心して検査や治療が受けられるように、患者さんに寄り添った、思いやりのある看護の提供に取り組んでいます。



循環器内科、脳神経内科、リウマチ膠原病内科、小児科

循環器疾患をはじめ難病患者さんや小児患者さんまで、総合的に幅広い看護を実践し患者さんを看る力を養うことができます。安心して療養できる環境や、安全なケアが提供できるよう、温かい心のこもった看護を実践しています。



西
west

8F

東
east

7F

外科、泌尿器科、形成外科、皮膚科

外科看護を中心とした周手術期病棟であり、6科の診療科があります。患者さんが安心して療養できるよう、安全で質の高い外科看護を目指しています。また、教育や指導は丁寧に伝えるよう心がけ、病棟全体で取り組んでいます。



整形外科、脳神経外科、腎臓内科、耳鼻咽喉科、口腔外科

周術期病棟であり、各科の特殊性をふまえ多種多様な術式を学ぶことができます。多職種と連携しながら元の状態に近づけるよう看護を行っています。その中で腎臓内科も仲間入りし、幅広い看護を実践し、協力しながら看護を提供しています。



西
west

7F

東
east

6F

呼吸器内科、内分泌・糖尿病内科

肺炎や喘息、結核などの呼吸器疾患で酸素療法や気管支鏡検査をするにあたって患者さんが安心して入院生活を送れるように身体面・心理面を大切に看護ケアを行っています。糖尿病を中心とした内分泌内科疾患の患者さんには他職種と協働して生活指導を行い支援しています。



呼吸器内科、乳腺内科、呼吸器外科

6階西病棟は、これまでコロナ病棟として運用していましたが、今年度4月から呼吸器センターとして再始動しました。呼吸器分野における内科・外科の治療だけでなく、化学療法治療にも対応できる専門性の高い部署です。



西
west

6F

東
east

5F

腫瘍内科、血液内科

抗がん剤、放射線治療を主に行い、クリーンルームを完備し造血幹細胞移植にも対応しています。多忙な中でも患者さんの思いに寄り添うことができるスタッフ達で活気のある病棟です。



緩和ケア病棟 (PCU)

患者さんがその人らしく日々過ごせるように、多職種と協働し全人的ケアを提供しています。また終末期の療養だけでなく、地域の医療機関と連携し、在宅でも安心して過ごせるように支援しています。



西
west

5F

4F

ICU

診療科を問わず緊急重症症例や全身麻酔術後症例など全身管理が必要な患者さんを受け入れています。患者さん、そのご家族とのかかわりを大切にし、安全安楽に安心して治療に専念できるようあたたかな看護の提供を心掛けています。



手術室

当センター手術室は年間約3000件の手術の受け入れを24時間、365日対応しています。手術室看護師は現在21名。スタッフ・医師とのコミュニケーションが良好で、日々協力しながら安全・安心を第一に手術看護を提供しています。



3F

化学療法室

がん化学療法認定看護師が在籍し、細やかな対応を心がけ、温かで思いやりのある看護の実践に努めています。看護師、医師、薬剤師がチームとなり、患者さんへ医療とケアを提供しています。



透析室

透析室は、維持透析、緊急透析や血漿交換、血液吸着療法などの血液浄化療法を行っています。医師・臨床工学技士と協働し、安心して治療を受けて頂けるように、透析の安全な管理や、セルフケア指導、フットケアなどを実践しています。



2F

救急外来

24時間365日救急を受け入れ、時間外診療も24時間対応しています。多くの診療科が揃っている当センターの専門性を生かし、各診療科と連携をしながら、地域に寄り添う医療を提供しています。



内視鏡室

安心して検査・治療を受けていただけるよう、専門性を発揮し、患者さんに寄り添った看護を提供しています。



地域連携センター

当センターと地域の医療機関・施設をつなぐ部署です。患者さんがスムーズに医療を受け、安心して退院できるよう、多職種と協働して関わっています。

